表紙製作　ミナミ シズホ

EUREKA

フィラメント状分子雲における分子雲コアの角運動量の起源および進化について　三杉佳明　106

天球儀

寺尾寿のノートと稀覯書　渡部隆夫・六車彩都子　116

天文月報執筆今昔物語　福江純　122

雑報

APRIM2023　いよいよ開催へ！　渡部潤一　133

日本天文学会早川幸男基金による渡航報告書
PRIME installation and first light at the South African Astronomical Observatory　近藤依央菜　136

日本天文学会早川幸男基金による渡航報告書
Installing the PRIME telescope at SAAO　宮崎翔太　138

月報だより　140

【表紙画像説明】

東京天文台の初代台長，日本天文学会の初代会長等を歴任した寺尾寿のパリ大学・パリ天文台留学時（1879–1882）の自筆ノートである．最初のページに「天体力学　ピュイズー氏による惑星運動の摂動理論　パリ理学部　1880–1881」と標題があり，署名の下にパリ天文台教習生と記されている．ピュイズーはフランスの天文学者ビクトル ピュイズー（Victor Puiseux）か，またはその子供のピエール ピュイズー（Pierre Puiseux）であろう．

【今月の表紙デザイン】

「海王星」

打ち上げた探査機からデータが送られてきた．受信機の前で今か，今かと待っていた「うさぎ」たちは皆大喜びだ．最初のディスクに書き込まれたのは一面の青，水と氷の星だった．